しんせいしちめん ぜんあくなんべひ心生七面善悪難辨

花澤香菜

まわるまわるいのち廻る理る生命

め つなれば もとどおり目を瞑ればまた元通り

ゆびさき ふるえていっぺん なみだ ながした 指 先 は震えて 一 片の 涙 を流した ない っながれてぎょう とも あるきだしたら何かに繋がれて 業 く 共 に歩き出したらえん かくよう あらわれて きえて そりかえす 円 を描く様に 現れては消えて繰り返す

てん のぼれつち かえれ 天 に昇れ 土 に選れ さき いぶけいんが すて時 よ 息吹け 因果を捨てすべてはじめすべておわる 全て始め 全て終わる

いのちまわる生命廻る

レーインカーネーション まいおどれ REINCARNATION 舞い踊れ

ゅらめいたかげ ふみ揺らめいた影を踏み

レーインカーネーションうな ちれREINCARNATION 詩い散れ

めつなれば もとどおり 目瞑ればまた元通り

くろ しろ はざま きしむこころ わすれられて黒く白の挟間には軋む 心が忘れられて

ぜんあく ほほえみ あふれて 善悪もつかない微笑みだけ溢れていた ない みちびかれゅめ なか とけていったら何かに導かれ 夢の中へ溶けて行ったらしんきろう よう あらわれて きえてくりかえす 蜃気楼の様に 現れては消えて繰り返す

ひかり あてやみ かられ 光 を当て 闇 に隠れ まどう むかえ しねん も 悪道を迎え 思念を燃すべてはじめ すべておわる 全て始め 全て終わる 生命廻る

レーインカーネーション まいおどれ REINCARNATION 舞い踊れ

おぼろ よる せん 旅 めく夜を背に

レーインカーネーションうた ちれREINCARNATION 詩い散れ

き つけば もくどおり 気が付けばまた元通り

えいえん きょひ せかい ひとっ永 遠は拒否されて世界は一つに

からだ むじょう はなたれた 身体は無常に放たれた

いくせん ひかり ちゅう とびかい 幾 千の 光 が 宙 を飛び交い

うっ たび いのち めぐる打つかる度に生命は巡る

レーインカーネーション まいおどれ REINCARNATION 舞い踊れ

たましい となえともやその 魂 を唱え灯せ

レーインカーネーションうな ちれREINCARNATION 詩い散れ

すべて もとどおり 全てまた元通り

まわるまわるいのち廻る廻る生命

め つなれば もとぞおり 目を瞑ればまた元通り